

「結の華—佐賀鍋島家と 9月6日 宇和島伊達家の幕末・明治—」

9月6日(金)、伊達博物館にて特別展「結の華—佐賀鍋島家と宇和島伊達家の幕末・明治—」の開幕式が行われ、佐賀より鍋島家15代当主 鍋島 直晶氏、宇和島伊達家13代当主 伊達 宗信氏、伊達博物館協議会委員 木村 宗慎氏らが出席しました。

今回の展示は、江戸時代に宇和島伊達家と佐賀鍋島家との3代にわたる縁談から絆を深めた様子が伺える内容で、鍋島家より伊達家に伝わる華やかな婚礼調度品や「鍋島ブランド」の優れた工芸品、また、大砲などの軍事品などが紹介されています。



鍋島家当主 鍋島 直晶氏は、「宇和島の人々の縁を大切に作る心に感銘を受けております。今度ともよろしく申し上げます。」と挨拶し、長きにわたる伊達家と鍋島家の縁を深めました。

第45回宇和島市 9月1日 婦人バレーボール大会

9月1日(日)、第45回宇和島市婦人バレーボール大会が、住吉小学校体育館において開催されました。開会挨拶、選手宣誓の後、参加6チームを2組に分けたリーグ戦で試合開始。

蒸し暑い中でしたが、どのチームも日頃の練習の成果を十分に発揮し、楽しくまた真剣にプレーしていました。なお、結果は次のとおりです。

1位：和霊 2位：城北

※詳しい大会結果は、市ホームページに掲載しています。



市内最高齢者への 9月13日 市長訪問、祝状・記念品贈呈

9月13日(金)、敬老の日を前に市内の男性・女性の最高齢者を石橋市長が訪問し、その長寿を祝して祝状と記念品を贈りました。



女性最高齢者(満107歳)で、市内最高齢者でもある、猪石初衛さん(愛宕町)は、少し耳が聞こえづらくなってきたようですが、とても元気に過ごしていました。

男性最高齢者(満103歳)は、藤岡 政徳さん(妙典寺前)で、記念品の贈呈後、玄孫2人を含む家族での記念撮影を行いました。

敬老の日を迎えた皆さん、いつまでも元気にお過ごしください。



青山学院大学生による 9月3~6日 インターンシップ(実地研修)

この事業は、学生の視点から地域の課題や振興策などを提言することを目的に、市、ANA総合研究所と青山学院大学が協力して実現しました。

今回の研修では、地域の自然や産業に実際に触れることに重点を置き、九島地区を徒歩や自転車で周回し、九島の見どころ調査や養殖業の見学を行いました。マダイ養殖のいかだでは、実際にマダイを見ながら、養殖の現状や魚の健康管理などについて説明を受け、学生たちからも多くの質問が寄せられていました。

研修の最終日には、住民との意見交換会が行なわれました。島全体のコミュニティ作りの必要性、観光で来島した人のために公衆トイレの設備が欲しいなど、研修を通じて学生たちが感じた課題などの発表が行なわれ、住民からも多くの意見が挙がっていました。

学生の最終提言は、11月20日(水)に成果報告会として、青山学院大学で発表されます。